

6 / 1

# 鬼火が照らす 夜の地獄谷

鬼火が誘う地獄の谷



▲鬼火の路、幻想と神秘の谷

6月1日(火)から、今年で5年目を迎えた「地獄の谷の鬼火」と「鬼火の路、幻想と神秘の谷」(市、登別観光協会主催)が始まりました。

地獄谷展望台で行われた「地獄の谷の鬼火」では、初めに勇ましい太鼓とドラの音に合わせ、湯の守り神「湯鬼神」が登場。無病息災を願い厄を取り払うといわれる舞を披露した後、手筒花火で火柱を噴き上げると、訪れた約1千人の観客から大きな歓声が上がっていました。

また、「鬼火の路、幻想と神秘の谷」では、やわらかな明かりが夜の地獄谷を幻想的に照らし出し、訪れた人たちを魅了していました。

「地獄の谷の鬼火」は8月13日(金)までの毎週木・金曜日の20時30分から、「鬼火の路、幻想と神秘の谷」は11月30日(火)までの毎日19時30分から22時まで行われます。

5 / 25

## 手作りの離乳食で すくすく育て

もぐもぐ食育ひろば

5月25日(火)、しんた21で『もぐもぐ食育ひろば』(市主催)が行われました。

この日は4〜6カ月の赤ちゃんのお母さん6人が参加し、栄養士の指導の下、「きゅうりとトマトのトロトロ煮」や「かぼちゃとそばろの甘煮」などの離乳食を作りました。

栄養士からは、家庭で作るときのコツや応用方法などの話もあり、参加者は熱心に耳を傾けていました。

調理後の試食では、赤ちゃんが離乳食を食べる姿を、参加者同士で撮影し合い、わが子の離乳食デビューを喜んでいました。

友人の誘いで初めて参加した方は、「同じ年の子を持つお母さん同士で話ができ、気晴らしにもなりました」と笑顔で話してくれました。



5 / 22-23 / 26

## かわいい『犬』の命を守るため必ず接種を

『狂犬病予防注射』を巡回実施



5月22日(土)・23日(日)・26日(水)の3日間「狂犬病予防注射」(社北海道獣医師会胆振支部、市主催)が市内48カ所を巡回し、実施されました。

これは、法律で義務付けられている「狂犬病予防注射」の接種率向上を目的に、毎年実施しているもので、今年は1千186頭に注射を行いました。

同会の小幡獣医師は、「『狂犬病』は、感染すると必ず命を落とす危険な病気です。飼い主は、予防注射を毎年接種させて、大事な『犬』の命を守りましょう」と接種の必要性を話していました。

予防注射は、今回の巡回注射のほか、動物病院で受けることができ、すが、市外で接種したときには、環境対策グループに届け出て「注射済票」の交付を受ける必要があります。